



【重要】中生種等のシンクイム類被害に注意ください。

この秋の気温は高めの予報です。9月末まで害虫発生が続くと予報されます。引き続き、一定の間隔で薬剤散布を進めてください。

りんご 9月上旬の薬剤散布（定期）：前回より10～15日後

散布時期： 9月5日～10日 ＊秋雨前の予防散布

散布薬剤： 水 100ℓ
展着剤 10ml
ストライド顆粒水和剤 66g（前日、3回）
ダントツ水溶剤 50g（前日、3回）

対象病害虫：炭そ病、すす点・すす斑病、褐斑病、斑点落葉病、黒星病

シンクイムシ類、カメムシ類、キンモンホソガ、ギンモンハモグリガ、コナカイガラムシ類、リンゴワタムシ

散布量：10アール当たり 600ℓ

散布日：9月 日

散布量： ℓ

9月上旬（定期）

前号（8/17付）同内容

【注意事項】

- ① ストライド顆粒水和剤は高温時（30℃以上）に散布すると薬害（葉焼け他）を生じる恐れがあるので、涼しい時間帯に散布する。
- ② ハダニ類対策：アカリタッチ乳剤1,000倍（前日、－）を加用する。尚、展着剤の次に混用する。
- ③ 機能性展着剤ササラ2000倍を使用すると薬液が葉裏によく広がり、薬液の乾きが向上する。
- ④ 中生種軟化防止対策：液状カルシウム資材セルキープの1,000倍を加用する。価格：1,835円/1ℓ入り⇒約1,000～1,200ℓ分

りんご 9月中下旬の薬剤散布（定期）：前回より10～15日後

散布時期： 9月20日～25日 ＊秋映等の最終散布

散布薬剤： 水 100ℓ
展着剤 10ml
劇ベフラン液剤25 50ml（前日、3回）
ディアナWDG 10g（前日、2回）

対象病害虫：すす点病・すす斑病、黒星病、褐斑病、斑点落葉病、シンクイムシ類、キンモンホソガ

散布量：10アール当たり 600ℓ

散布日：9月 日

散布量： ℓ

9月中下旬（定期）

【注意事項】

- ① ベフラン液剤は劇物登録薬剤です。購入の際は印鑑をお持ちください。尚、ベフラン液剤やダイパワー水和剤等成分がイミノクタジンを含む薬剤の開花期以降合計使用回数は3回迄です。使用過多に注意してください。
- ② ベフラン液剤に代えてストライド顆粒水和剤1,500倍（前日、3回）でもよい。ただし、ストライド顆粒水和剤は高温時に散布すると薬害を生じる恐れがあるので、涼しい時間帯に散布する。
- ③ ディアナWDGに代えて、アルバリン顆粒水溶剤2,000倍（前日、3回）でもよい。
- ④ 中生種軟化防止対策：液状カルシウム資材セルキープの1,000倍を加用する。価格：1,835円/1ℓ入り⇒約1,000～1,200ℓ分

【重要】 秋の黒星病対策 2019

黒星病の感染は、秋に再び活発化します。各地で梅雨に感染したと見られる新梢先端葉に病斑が散見されます。この被害葉は次年度の『黒星病の源』になります。秋季の対策を強化してください。

- ① 被害葉を早めに摘み取り、園外へ持ち出し、焼却・土中埋没等の処理を行う。
- ② 8月下旬～9月末までの薬剤散布を実施する。
- ③ 徒長枝除去等を行い、薬液の通りやすい環境を整備する ⇒ 秋季の薬剤散布量を通常より多めに設定する。
- ④ 被害果はできるだけ除去する ⇒ 直接的には次年度の伝染源になりませんが、着果量に余裕があればできるだけ除去する。

裏面もお読みください。（着色資材使用例他記載）

➡ 参考：今後の栽培管理

- ストップール液剤は収穫開始予定の 15～25 日前に 1 回散布が基本です。また、極度の土壌乾燥下では効果は低減します。
- ストップール液剤は単用散布で展着剤を加用しない。また、薬害防止のため他品目には飛散しないように注意してください。

品種名	落下防止	収穫開始予想	備考
千秋	9 月初旬 ストップール液剤 1,000 倍	9/20～	果肉先行注意。
秋映	9/10～15 頃 ストップール液剤 1,000 倍	10/1～	着色先行型。熟度重視の収穫徹底。
ジョナゴールド	9/10～15 頃 ストップール液剤 1,000 倍	10/5～	果肉先行注意。
世界一	9/10～15 頃 ストップール液剤 1,000 倍	10/5～	〃
紅玉	9/5～10 頃 ストップール液剤 1,000 倍	9/30～	早期酸抜け注意。
シナノゴールド	9/20～30 頃 ストップール液剤 1,000 倍	10/15～	平年落果の少ない園地の散布は不要。

➡ シナノスイートの芯カビ果の除去

- ◆ **時期：8 月下旬～9/15 頃** ＊本格的な着色が始まる前に実施ください。すでにわかる果実が出てきています。
- ◆ 特徴：①異常に地色が抜けた果実 ②早期着色果
- ◆ 収穫開始予想：10/10 頃（南部） 10/15 頃（北部） ＊果肉先行見込みです。着色上昇次第で前後します。

➡ 半無袋（ワックス袋）ふじの除袋について

- ◆ **時期：9/15～20 頃**
- ◆ 注意点：極端な高温が続く場合は、上記日程より遅らせる。園地場所等によっても違います。不明な点は担当までお問い合わせください。

➡ りんご着色資材の使用例

- 対象：シナノスイート・ふじ等
- 下記資材は全て定期散布に混用可能です。選択により使用してください。詳しくは担当技術員までお問い合わせください。

商品名	使用目的	倍率	使用時期（定期散布混用）	上段：単価／規格 下段：500 ㍓ 薬剤費	農薬 混用
彩色甘味 (おすすめ！)	着色促進 糖度向上	1,000	9 月上旬・9 月中旬・10 月初旬 (収穫予定 30 日前と 15 日前の 2 回連続散布が効果的)	2,700 円/500g 2,700 円/500 ㍓	可
モーニングエース	着色促進 品質向上	500	9 月上旬・9 月中旬・10 月初旬 (収穫予定 30 日前と 15 日前の 2 回連続散布が効果的)	4,320 円/500ml 8,640 円/500 ㍓	可
ビビットレッド	着色促進 品質向上	500	9 月上旬・9 月中旬・10 月初旬 (収穫予定 30 日前と 15 日前の 2 回連続散布が効果的)	1,396 円/1.2 kg 1,163 円/500 ㍓	可
葉友	着色促進 花芽充実	2,000	9 月上旬・9 月中旬・10 月初旬 (収穫予定 2 カ月前から 3 回連続散布が効果的)	4,039 円/1 ㍓ 1,009 円/500 ㍓	可
メリット赤	着色促進 樹勢調節	300	9 月上旬・9 月中旬・10 月初旬 (収穫予定 2 カ月前から 3 回連続散布が効果的)	7,815 円/6 ㍓ 2,168 円/500 ㍓	可

◆ 使用例

- ① 彩色甘味：9 月上旬・下旬の 2 回連続で定期防除に混用散布 ⇒ シナノスイート等対象
- ② 彩色甘味：9 月下旬・10 月初旬の 2 回連続で定期防除に混用散布 ⇒ ふじ対象
- ③ モーニングエース：9 月中旬・10 月初旬（シルバー敷き前）に 500 倍で 2 回連続散布 ⇒ ふじ対象
- ④ メリット赤：9 月上旬・中旬・下旬に 300 倍で 3 回連続散布 ⇒ ふじ・シナノスイート等対象
- ⑤ 葉友：9 月上旬・中旬・下旬に 2,000 倍で 3 回連続散布 ⇒ ふじ・シナノスイート等対象

～ お知らせ ～ 【百年ふじの里構築へ】 【シナノリップで早生基盤再構築へ】
9/17 付けでりんご・もも部会を通じて生産拡大品種苗木の注文を取りまとめます。この機会に苗木導入を進めて生産基盤の若返りを図ってください。

果樹特報 No10 発行予定：9/17（火）

- ◆ 特別散布（9/30～10/5）＊止め防除
- ◆ 着色資材使用例他

～お知らせ～ 園芸課技術員はスマートフォンを携帯しています。LINE 等で質問・要望受付中です。